

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11101	1	後期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	公衆衛生看護援助論 I (対象別公衆衛看護活動論) (Public Health Nursing I)				
担当教員名	○佐々木美奈子／渡會睦子／山本由加里／氏原将奈				
授業の概要及び到達目標					
<p>公衆衛生看護学の基本的理念や歴史的背景について理解し、行政保健、産業保健、学校保健における公衆衛生看護活動の概要について学修する。個人・家族・集団・組織を含むコミュニティ（共同体）及び地域を構成する人々の集合体の健康増進・改善を目指すアプローチの基本的な考え方を学ぶ。具体的には地域の健康課題を明らかにし、地域住民や他職種と協働して健康課題の解決・改善を目指し、健康増進のために計画・立案できる基礎的知識と技術について理解する。</p> <p>下記を到達目標とする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な人の暮らしと健康について説明できる</li> <li>・ 公衆衛生看護学の基本的理念を説明できる</li> <li>・ 集団を対象としたアセスメント方法を理解し、枠組みを説明できる</li> <li>・ 保健所、市町村、学校、企業における対象者の特徴と公衆衛生看護活動の概要を説明できる</li> <li>・ 地域住民の健康を支える仕組みについて、その歴史的背景を踏まえ理解し、概要を説明できる</li> </ul>					
準備学習等					
<p>授業前後でテキストの該当範囲を読み、また、公衆衛生学で学んだ内容と統合しながら、公衆衛生看護活動の理解に努める（所要時間は各回2時間程度である）。</p> <p>各授業で参照する教科書範囲は下記を予定する。</p> <p>第1～3回：第1部 第1章「地域看護学の概念」、第1部 第2章「地域看護の歴史」、第1部 第3章「社会環境の変化と健康への影響」</p> <p>第4回：第1部 第4章「地域保健医療福祉行政と活動に関する法律」</p> <p>第5回・第6回：第1部 第5章「地域看護活動に必要な理論」</p> <p>第7～9回：第2部 第1章「行政機関における地域看護活動」、第3部 第2章「対象別保健活動」第3部 第3章「災害看護活動」</p> <p>第10回：第2部 第3章「学校における地域看護活動」</p> <p>第11回：第2部 第4章「産業における地域看護活動」</p> <p>第12～13回：第3部 第1章「技術・技法」、第3部 第4章「国際看護活動」</p> <p>第14回：第3部 第2章「対象別保健活動」C「高齢者保健活動」</p>					
成績評価の方法	定期試験（40%）、小テスト（30%）個人課題レポート（20%）、グループ課題の発表内容・参加態度（10%）により成績を評価する				

テキスト	<p>「看護師のための地域看護学」(豊島泰子:ピラールプレス)  「国民衛生の動向」(厚生労働統計協会)  「看護学概論」(医学書院)</p>
参考図書	<p>「公衆衛生看護活動論Ⅰ」(金川克子編:メジカルフレンド) ※  「しながわ健康プラン21」(品川区ホームページより取得可能)</p>
備考	<p>本科目の単位取得は、公衆衛生看護援助論Ⅱ、公衆衛生看護援助論Ⅲ、および、公衆衛生看護学実習履修の前提条件となる。  同時期に開講する「データサイエンス」で学ぶ統計知識を活用する。  卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。  第13回目の授業時に提出を求める個人課題については、添削後返却しますので、以降の振り返り学修に活用する等よく復習した上で試験に望んでください。  各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照する。</p>
授 業 計 画	
第1回	<p>地域看護学とは・人の暮らしと健康を考える (佐々木)</p>
第2回	<p>人の暮らしと健康を考える(グループワーク) (佐々木・渡會・山本・氏原)</p>
第3回	<p>人の暮らしと健康を考える(発表会・対策検討) (佐々木・渡會・山本・氏原)</p>
第4回	<p>地域保健医療福祉の関係法規 (山本)</p>
第5回	<p>地域看護活動に必要な理論 (佐々木)</p>
第6回	<p>保健行動と行動変容理論 (山本)</p>
第7回	<p>行政機関における地域看護活動(都道府県) (渡會)</p>
第8回	<p>市町村保健センターにおける保健師の活動 (渡會)</p>
第9回	<p>市町村保健センターにおける保健師の実際の活動 (渡會・招聘講師)</p>
第10回	<p>学校における地域看護活動 (渡會・招聘講師)</p>
第11回	<p>産業における地域看護活動 (佐々木)</p>
第12回	<p>地域看護活動の展開(家庭訪問 健康相談 健康教育) (渡會)</p>
第12回	<p>国際看護活動 (佐々木)</p>
第13回	<p>品川区における保健活動・地域づくり (渡會)</p>
第14回	<p>介護予防活動(高齢者体験) (山本・渡會・佐々木・氏原)</p>
第15回	<p>品川区における保健活動・地域づくり (渡會)</p>